

松山 廉^{れん}さん

(四万十高校音楽部部长)



音楽で地域に恩返しを

小学生の頃から続けてきた音楽で、地域を少しでも盛り上げたい。四万十高校2年生で、音楽部部长の松山廉さんは、そんな思いを胸に日々練習を重ねる。

大正中学校音楽部との合同ジャズバンド「FAIRY PITTA JAZZ ORCHESTRA」は、町内のイベントではすっかりおなじみの存在だ。軽快なサウンドが響けば、会場の空気もぱっと明るくなる。

演奏で心がけているのは、まず自分たちが楽しむこと。「自分たちが楽しんでないと、お客さんも楽しめないと思うんです。笑顔で演奏して『良かったよ』『頑張ってるね』って言ってもらえるのが、すごく力になります」

旧昭和小学校4年生の時から金管バンドに所属。指導に来ていた「フェアリーピッタ」の演奏を聴き、中でもアルトサックスのソロに憧れた。大正中学校に進んで音楽部に入ると、迷わずアルトサックスを選んだ。

活動を続けるうちに、生まれ育った町への気持ちも強くなった。「イベントでは、地域の人たちが楽器の運搬を手

伝ってくれます。皆さんに支えられて活動ができているので、僕たちの演奏で恩返しというか、町を音楽で盛り上げられたらいいなと思います」

今年のよさこい祭りでは「四万十町よさこい踊り子隊 四万夢多」と初共演した。地方車に乗り、熱気に包まれて演奏した2日間。「踊りに合わせて吹く機会はなかなかないですし、たくさんの人の前で演奏できたのはすごくいい経験になりました」

これまでの大会では緊張することもあったが、8月下旬に神戸市で開かれた「ジャパンスチューデントジャズフェスティバル」では、よさこい祭りでの経験が自信につながった。落ち着いて自分の力を発揮し、「ナイス・プレイヤー賞」を受賞した。

11月の定期演奏会を最後に部活動を引退するが、音楽はこれからも続けたいという。「卒業後も地元に残って貢献できたらなと思います」と笑顔を見せた。



町にはこんな waza も

仁井田米コメツツの新キャプテン! 西井 碧^{あおい}さん 窪川小学校5年

小学1年生からソフトボールを始め、今年9月からは「仁井田米コメツツ」のキャプテンとしてメンバーを引っ張る。「みんなで声を出して、元気のいいチームにしたい。部員も募集中です!」。2年連続の全国大会出場を目指し、練習に励んでいる。

ちよい
waza!!

こだわりの「技」できらりと光る四万十町の人々を紹介します。
ちよいwaza!!は随時募集中!▶

